

播磨の8市8町を学ぶ

とく ほん

はりま読本

はり
ま
読
本

播磨の8市8町を学ぶ



はりま読本

播磨の8市8町を学ぶ

とく ほん

はりま読本



はじめに

私たちの住む播磨^{はりま}は、海や山、川などの

豊かな自然に恵^{めぐ}まれた、とても住みやすい地域です。

古くから人々が集まり、暮らしを営んできたことによって、

長い歴史と文化が培^{つちか}われ、独自の産業が育まれてきました。

この本では、「自然」「城と城下町」「町並み」「食と産業」

「神社仏閣^{じんじやぶつかく}と祭り」「歴史」などのテーマにそって、

播磨8市8町のさまざまな事柄^{ことがら}を紹介^{しょうかい}しています。

生まれ育った町や地域について知り、

好きになるのはとても大切なことです。

分からないことや難しいと思ったことがあれば、

友達と図書館で調べたり、

先生やお家の人に聞いたりしながら、

私たちのふるさと播磨について

楽しく学んでいきましょう。



この本では、播磨^{はりま}圏域^{けんいき}連携^{れんけい}中枢都市圏^{しゅうしゅうとしけん}(P106)の8市8町
(姫路市^{ひめじし}、相生市^{あいおいし}、加古川市^{かがわし}、赤穂市^{あこうし}、高砂市^{たかさごし}、加西市^{かさいし}、
宍粟市^{しそうし}、たつの市^{いなみちよう}、稲美町^{はりまちよう}、播磨町^{いちかわちよう}、市川町^{ふくさきちよう}、福崎町^{かみかわちよう}、神河町^{たいしちよう}、
上郡町^{かみごおりちよう}、佐用町^{さようちよう})について、詳しく紹介していきます。

2 はじめに

6 播磨ってどんなところ？

8 自然で見る播磨

8 海 10 森と山

12 滝と溪谷 14 川

15 高原 16 ため池・疏水

17 棚田 18 木と花

20 播磨の生物たち

21 播磨の城と城下町

22 姫路城 28 赤穂城

32 龍野城 36 ぐるり陣屋跡めぐり

自然で見る播磨



播磨の城と城下町



神社仏閣と祭り



歴史を感じる町並み



播磨の歴史



37 歴史を感じる町並み

38 網干 40 坂越

42 高砂町 44 北条

46 室津 48 辻川

50 平福 52 中村・栗賀町

54 播磨の四季

55 食と産業

56 播磨海のもの山のもの

61 ご当地グルメ

62 メイドイン播磨

66 伝統工芸品

67 地場産業

68 温泉

食と産業



69 神社仏閣と祭り

70 播磨の寺・神社

78 祭り

81 播磨の歴史

82 縄文・弥生時代 84 古墳時代

86 飛鳥・奈良・平安時代 88 播磨国風土記

90 鎌倉・室町時代 92 戦国時代

94 中世の城 96 江戸時代

98 明治・大正時代 100 昭和時代

102 播磨の日本遺産 106 未来へ向けて

111 ミュージアムガイド

116 市町情報

116 姫路市／相生市

118 高砂市／加西市

120 稲美町／播磨町

122 神河町／太子町

117 加古川市／赤穂市

119 宍粟市／たつの市

121 市川町／福崎町

123 上郡町／佐用町

播磨ってどんなところ？

兵庫県の姿

面積は近畿最大、人口も近畿2位を誇り、近畿地方のけん引役となっています。

県庁所在地 神戸市

面積 8,400.94km² (2021年10月)

人口 5,465,002人 (2020年国勢調査)

県花 ノジギク

県樹 クスノキ

県鳥 コウノトリ



日本の標準時子午線
東経135度で明石市を通る



五国で成り立つ兵庫県

摂津、播磨、丹波、但馬、淡路の五つの国で成り立っている兵庫。それぞれの国が強い特色を持ち、「日本の縮図」ともいわれます。

3つの海に面し
広大な面積を持つ兵庫県

兵庫県は日本列島のほぼ中央、近畿地方の最西部に位置します。面積は8,400.94km²で全国12位の広さです。北は日本海、南は瀬戸内海、太平洋に面しています。県のやや北寄りを貫く中国山地を境に、瀬戸内側は温暖で降水量は少なく、日本海側はシベリアの季節風を受けて降雪量が多くなっています。また、日本の標準時を決める子午線(東経135度)が県の淡路島から明石市、西脇市を経て、豊岡市までを貫いています。

近畿地方と中国地方の接点となり、気候や地形が地域によって大きく異なる兵庫県は、古くは摂津、播磨、丹波、但馬、淡路の5つの国から成り立っていました。

歴史豊かな播磨地方

五国の中でも最も広い面積を持つのが播磨です。古く7世紀に成立した播磨国に当たり、明治維新の後、兵庫県に統合されるまで飾磨県であった地域のことをいいます。現在は兵庫県の南西部13市9町で構成され、その面積は県内の約4割を占めます。行政上、東播磨、北播磨、中播磨、西播磨の4つの地域に分けられています。

加古川、市川、夢前川、揖保川、千種川の5つの川が流れ、豊かな播州平野と播磨灘の持つ海の資源に恵まれた食の宝庫です。東西に向かう交通の要衝であったため早くから開け、姫路城をはじめとする国宝や歴史ある寺や神社などが数多く残ります。また各産業も盛んで、その経済的な豊かさは日本の近代化にも大きく貢献しました。

播磨



西播磨

北部を山林地帯が占め、播磨灘に面する南部では農業・水産業・工業が発達。内陸部には播磨科学公園都市があります。



北播磨

日本列島の中央に位置する地域で、県下最大の河川加古川が中央部を流れ、流域には播州平野が広がっています。



中播磨

南部には播磨圏域の中核都市・姫路があり、産業、商業、工業、水産業が発達。中国山地を形成する北部は、農林業が盛んです。



東播磨

日本のものづくりを支える播磨臨海工業地帯の中央部。また多くのため池があり、水辺空間にも恵まれた地域です。

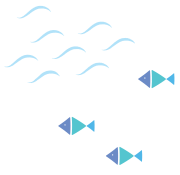




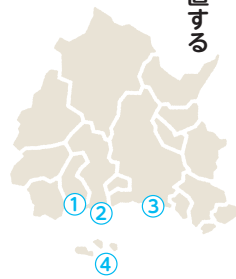
③
しょうせきへき
小赤壁
姫路市

海

大きな岩や変わった形の岩がいたるところにあり、自然が作り出した雄大な岩壁がそびえる海岸です。



播磨圏域は、瀬戸内海の東側に位置する。家島諸島をはじめとする島々と海岸線、岬など美しい景色と、豊富な海の幸に恵まれています。



④
いえしま しょう
家島諸島
ひめじし
姫路市

採石、海運、漁業の島

家島諸島は石材を運ぶガット船の保有数や砕石量が全国トップクラス。良質の石材が豊富にあり、大消費地の阪神地域に近いことから、古くから採石業で栄えました。採石と海運を一緒に行うため、船の手入れをするドックもたくさんあります。また、良港に恵まれていることから漁業も盛んで、県内有数の漁獲量を誇っています。

姫路市の沖合にある大小40余りの島々を家島諸島といいます。古くから国生みの島「オノゴロ島」とも伝えられ、数々の遺跡が残っています。近年ではレジャーやリゾートでたくさんの人が訪れています。



自然で見る播磨

播磨には、豊かな海、雄大な山々、川や池があり、たくさんの生き物たちがいます。その一部を見ていきましょう。



①
まんよう みさき
万葉の岬
あいおいし
相生市

万葉集にも詠われている瀬戸内海の景色を180度見渡すことができる、相生湾東の突端にある岬です。

②
しんまいこはま
新舞子浜
たつの市

遠浅の海岸が広がり、白砂と松林が調和した美しい景色が望めます。また、朝夕の干潟は人気の撮影スポットになっています。





6

笠形山

いちかわちやう かみかわちやう
市川町・神河町

はりまふじ かんさいひやくめいさん
播磨富士とよばれ、関西百名山の一つに数えられます。山頂からは、
たじま たんば しこく わかやま
但馬・丹波の連山や瀬戸内海、また四国、和歌山も一望できます。



1

千町岩塊流

せんちやう がんかいりゅう
宍粟市

おこ しやめん
岩の間にしみ込んだ水が凍って岩を割り、斜面を
すべ 滑り落ちてできた西日本最大級の岩塊流です。

森と山



7

佐用の朝霧

さようちやう
佐用町

あさぎり
佐用町では、秋から冬の早朝に町全体が霧で覆われます。大撫山の山腹からは、夜明けの光で幻想的に色が変わる美しい霧の海を見ることができます。



9

高御位山

たかみくらやま
加古川市・高砂市

播磨アルプスとよばれ、気軽に登れるルートから本格的な縦走登山まで楽しむことができます。



8

千ヶ峰

せんがみね
神河町

かさがたやませんがみねけんりつしぜんこうえん
笠形山千ヶ峰県立自然公園の一角に数えられ、多くの登山者が訪れています。



3

七種山

なぐさやま
福崎町

こうぼうだいし しめぎやう
弘法大師が修業したつなぎ岩などの奇岩があり、『播磨国風土記』にも記されています。



2

日光寺山

にっこう じさん
福崎町

ばんしゅうへいや いえしましやう
播州平野や家島諸島の景色が望め、山頂の近くに日光寺があります。



5

氷ノ山

ひょうのせん
宍粟市・養父市

標高1500mに及ぶ県内一の高さから「兵庫の屋根」とも呼ばれています。

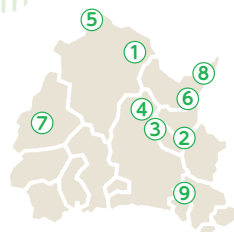


4

雪彦山

せつびこさん
姫路市

ほらがだけ ほこたてやま みつじやま
洞ヶ岳、鉾立山、三辻山の三山の総称で、日本三彦山の一つ。



はりまけんいき
播磨地域の北西部は山間部となり、一部は中国山地にも含まれています。山が育む森には生き物があふれ、豊かな生態系が築かれています。



④ 福知渓谷
あさひ けいこく
Asahi City

「関西自然に親しむ風景100選」に選ばれており、四季を通して景色を楽しむことができる渓谷です。

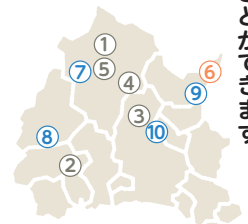


① 音水渓谷
おんずい けいこく
Asahi City

ブナ、ミズナラなどが群生し、新緑や紅葉が美しい渓谷です。「水源の森百選」に選ばれ、山頂付近には樹齢200年を超える天然杉があります。

と
渓谷

中播磨の北部や西播磨には、山あいを流れる川によってできた数多くの滝や渓谷がみられ、自然の美しさに触れることができます。



おちがわめいすいかいどう
⑥ 越知川名水街道
かみかわちよう 神河町

かみかわちよう 神河町には、越知川沿いに千ヶ峰南山めいすい 熊野神水、越知ヶ峰名水、笠形神水の4つの名水があります。



名水を巡りながらサイクリングを楽しむ越知川名水街道自転車下り



⑤ 赤西渓谷
あかせい けいこく
Asahi City

ケヤキ、カエデの木が多く、秋は辺りを赤く彩ります。県内初の森林セラピーを体験することができます。



③ 鹿ヶ壺
しかがつぼ ひめじし 姫路市

美しい滝や渓谷が連なる県指定の名勝。



② 羅漢渓谷
らかん けいこく あいおいし 相生市

「ひょうご森林浴場50選」に選ばれています。



⑨ 遍妙の滝
へんみよう たき
Kamikawa Town

笠形山の登山道にある高さ65mの滝です。冬には水が凍ることもあり、幻想的な姿を見せます。

⑩ 七種の滝
なぐさ たき
Fukuoka Town

雄滝ともよばれる高さ72mの滝で、七種山にはこの他にも雌滝、虹ヶ滝など48の滝があります。

⑦ 原不動滝
はらふどう たき
Asahi City

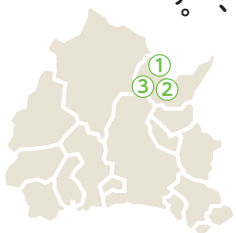
88mの高さから三段状になって岩肌を流れる姿は壮大で、「日本の滝100選」にも選ばれています。

⑧ 飛龍の滝
ひりゅう たき
Soyu Town

大河ドラマ「軍師官兵衛」タイトルバックのロケ地にもなった、佐用町随一の規模を誇る滝です。



高原



① 砥峰高原

かみかわちょう
神河町

西日本有数の約90haに及ぶスキの大草原が広がります。



③ 峰山高原

神河町

クヌギやナラの林、笹原などが広がる、なだらかで広大な高原です。



② 太田池

神河町

砥峰高原付近のダム湖で、おだやかな水辺空間が広がっています。

砥峰高原ロケ地ガイド

自然がみせる幻想的な風景は、多くの映画やドラマで登場しています。

〈ロケ地となった主な作品〉

- ◆ノルウェイの森(映画)
- ◆信長協奏曲(映画)
- ◆軍師官兵衛(NHK大河ドラマ) ほか



「ノルウェイの森」撮影風景



揖保川

夢前川



市川



加古川



千種川



播磨五川

播磨を流れる加古川、市川、夢前川、揖保川、千種川は「播磨五川」とよばれます。これら5つの川は小さな支流が集まって形成されており、1つの大きな川になって播磨灘に流れ込んでいます。

東山公園のつり橋

たつの市

新宮地域市街地の東には、これを渡ると紅葉の名所東山公園があります。



棚田

棚田とは、平野がならぬ山あいの土地でも稲作を行えるように斜面を切り開いて階段状につくられた田んぼのことです。日本の原風景を今に伝えています。

① おつ おおき だに 乙大木谷 の棚田 さようちよう 佐用町

山の斜面に約1000枚の棚田が連なり、夏は一面が稲の緑に覆われ、秋には収穫を待つ稲穂が黄金色に輝きます。



④ 山田の 棚田 しろうし 穴栗市



② た わ 田和の 棚田 佐用町



⑤ 飯見の 棚田 しろうし 穴栗市



③ おく い ざ さ 奥猪篠の 棚田 かみかわちよう 神河町

⑥ 田園風景を今に伝える新野の水車 神河町

神河町の新野では、古くから川の水によって農作物が育てられ、江戸時代になると、効率よく水をくみ上げることができる水車がたくさん作られました。その当時ののどかな風景を未来に残すため、水車の設置や保全活動が行われています。



ため池・疏水

① か こ おお い け 加古大池 いなみちよう 稲美町

県内最大のため池で、甲子園球場の約12倍の広さがあります。



③ さい こう じ の そ す い 西光寺野疏水 ふくさきちよう 福崎町

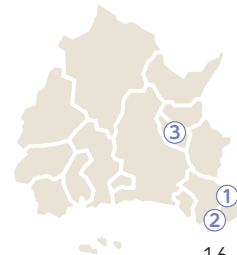
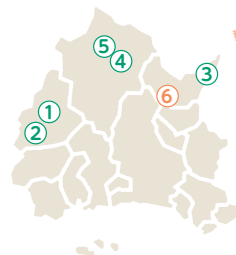
のうぎようすい
農業用水が不足していた西光寺野
におかべがわ
に岡部川の水を引くため、1914年
に築られました。



② しん ゆ ちよう す い 新井用水 はりまちよう 播磨町

かん
干ばつに苦しむ古宮村に加古川大
ぜき
堰から水を引くための用水路で、
えとしだい
1656年(江戸時代)に完成しました。

東播磨は雨が少なく、農業用水の確保が困難でした。そこで江戸時代から明治・大正時代にかけて、雨水を貯めておくための池や、川の水を引くための疏水が多くつくられました。





⑧
大畑大歳神社の
大杉
神河町



⑥
佐用の
南光ひまわり畑
佐用町

佐用町では、7月から8月上旬にかけて数十万本のひまわりが咲き、畑一面が黄色に染まります。



⑦
おおさけじんしゃ
大避神社の
コヤスノキ
上郡町

国内では西播磨から岡山との県境付近のみにみられる、大変めずらしい木です。

高さ43m、樹齢は約800年とみられ、スギの中では県下2位となる巨樹です。



應聖寺の庭園には、仏教三大聖樹の一つに挙げられる沙羅の花が咲きます。

⑩
おうしょうじ
應聖寺の
さ
沙羅
福崎町



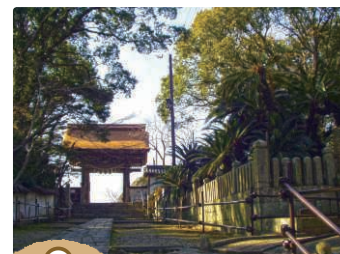
⑨
佐用の
大イチョウ
佐用町

樹齢約1000年と伝えられるイチョウの大木です。



①
神河の
ばいかも
梅花藻
神河町

水のきれいな場所に育ち、5月から6月になると梅に似た花をつけます。神河町では新野の水路などでみられます。



③
賀茂神社の
ソテツ
たつの市

日本最北端にある自生のソテツ群として、県の天然記念物に指定されています。



②
法雲寺の
ビャクシン
上郡町

ヒノキの仲間で、樹齢600～800年と推定される日本最大級のビャクシンがあります。



⑤

世界の梅公園

海外の品種も含めた約315種類の梅の木が植栽され、瀬戸内海が一望できる公園です。

たつの市御津町黒崎1858-4
☎079-322-4100



④

綾部山梅林

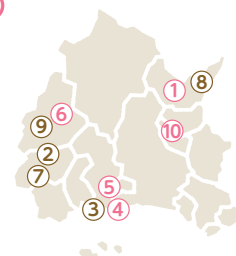
広大な綾部山の丘に梅の木が広がる、西日本有数の海が見える梅林です。

たつの市御津町黒崎1492
☎079-322-3551

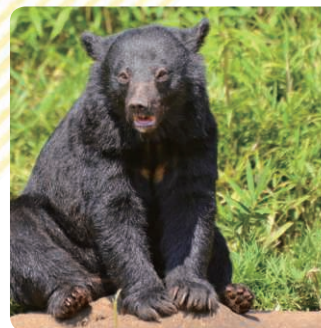
たつの
梅
たつの市

木と花

海、山、川など、豊かな自然に恵まれた播磨は、多くの植物たちの宝庫です。



播磨の城と城下町



ツキノワグマ

播磨では氷ノ山を中心とする山岳部に生息。絶滅が心配されていますが、エサを求めて人里に下り、人に危害を加えることもあります。



マガン

冬を越すために日本へやってくる雁の仲間で、播磨では川や水田などでみられます。



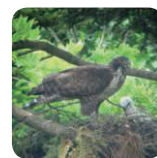
オジロワシ

海や川にいる魚、水鳥を食べるため、播磨では瀬戸内海沿岸で観察されています。



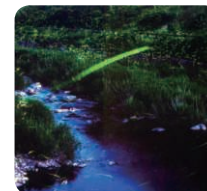
コクガン

絶滅が心配される雁の仲間で、最近ではたつの市の海岸で姿が確認されています。



クマタカ

播磨では里山近くに生息していますが、全国的に絶滅が心配される生き物の一つです。



ホタル

水のきれいな場所に生息し、播磨ではヘイケボタル、ヒメボタル、ゲンジボタルがみられます。



オオサンショウウオ

大きなものは1mを超す世界最大の両生類で、佐用町や宍粟市、神河町などに生息しています。



ヒシクイ

冬に播磨の河川敷やため池でみられる雁の仲間で、絶滅が心配されています。



イヌワシ

ワシの仲間では体長が最も大きく、羽を広げると2mにもなります。最近では全国的にも数が激減し、絶滅が心配されています。



ニホンザル

神河町や佐用町の一部で見られます。地域での絶滅が心配される一方、農作物が荒らされることもあり、対策が求められています。

みんなであ
守ろう!!

播磨の生物たち

生物たちの楽園、播磨。しかし生物たちの中には、絶滅が心配されるものもあります。生物たちも、彼らが暮らす豊かな自然環境も、未来に向けて大切に守っていきましょう。

※「兵庫県版レッドリスト2013」より転載

もっと詳しく!
天然記念物って?

日本の貴重な動物、植物、地質・鉱物、また区域について、その保護を目的として法律で指定されたものです。環境や生態系を考え、これからも守り続けていくことが大切です。

姫路城



日本で初めて
世界文化遺産に登録された、
歴史ロマンあふれる白鷺城。



白鷺が羽根を広げたような姿から白鷺城の名を持つ姫路城。現存する日本の城では最も大きく、日本二の名城ともいわれています。高くそびえる天守など、江戸時代の城郭建築の構造がよく残っていることから、1951年国宝に指定され、1993年には日本で初めて法隆寺と共に世界文化遺産に登録されました。国内だけではなく世界中から多くの観光客が訪れ、2015年度の年間来城者数は日本の城郭年間入城者数の最多記録を更新しました。

お城の歴史

歴史の中で大きく発展し、重要な役割を果たしてきた日本を代表する名城

姫路城は、1333年に播磨で勢力をもっていた赤松氏がとりでを築いたのが始まりとされています。安土・桃山時代には、羽柴（豊臣）秀吉が3層の天守を建て、西国攻略の拠点として重要な役割を担いました。1609年には、池田輝政が現在の5層7階地上6階・地下1階の連立式天守を完成させ、江戸から遠く離れた中国・九州地方の大名たちの動きをけん制し、幕府の体制を維持する役目を果たしました。その後、1618年に本多忠政が息子・忠刻とその妻・千姫のために西の丸を建て、現在の姿となりました。

姫路城ゆかりの人物たち



茨城県常総市・弘経寺蔵

千姫

波乱万丈の生涯を送った徳川2代将軍秀忠の娘。7歳で豊臣秀頼の妻となるも、1615年の大坂夏の陣で秀頼は自害。千姫は秀頼と淀殿の助命嘆願のため大坂城を出ており死を免れ、1616年に本多忠政の嫡男・忠刻と再婚し、1626年に忠刻が病で亡くなるまで姫路城で過ごしました。



書写山園教寺蔵

池田輝政

関ヶ原の戦いで徳川家康に認められ、西の要として大きな役割をもつ姫路城の城主となりました。城下町を整備するとともに、姫路城の大改築を行い、今の5層7階（地上6階・地下1階）の天守群を築きました。



福岡市美術館蔵（黒田資料）

黒田官兵衛

かつて姫路城の城主でしたが、羽柴（豊臣）秀吉が西国に侵攻してきたときに姫路城を譲り渡し、秀吉の西国攻略を助けました。これによって秀吉から信頼を得て、その後の天下統一に大きく貢献しました。



神戸市立博物館蔵

羽柴（豊臣）秀吉

織田信長の命令で西国に攻め入る際、当時の城主・黒田官兵衛から姫路城を譲り受けて拠点としました。御着城の支城にすぎなかった姫路城を3層の天守を持つ城に改築し、城下町を整備しました。

姫路城って こんなところ

姫路城には、天守だけでなく門や櫓
など、さまざまな建築物があります。
その造りにも注目すると、おもしろい
発見があるかも。



大天守

3つの小天守が渡櫓でつながった連立式
天守。入母屋破風、千鳥破風、軒唐破風な
どの配置や、白漆喰総塗籠造の白壁が調
和した美しい姿を持ちます。



ひし
菱の門
二ノ丸の入口の守りを固める役
割を果たす、最も大きな門です。



うづみもん
埋門

石垣上に土塀を設け、一部に
穴を開けた門。敵が攻めてきた
ときは、土砂を埋めて侵入を防
げるように作られていました。



やぐら
櫓

平時は武器庫、戦のときは
陣地として利用されました。西
の丸に残る多門櫓には住むた
めの空間もありました。

さ
狭間

鉄砲や矢を射るため、櫓や土
塀の壁面に開けられた□○△
の穴。城内には約1000カ所
の狭間が残っています。



いしがき
石垣

城の土台で、守りの役割も果
たす石垣。姫路城では、技術
の進歩によって変化する石の
積み方や加工方法を見ることが
できます。



姫路城 姫路市本町68 ☎079-285-1146

知ってる？

姫路城の伝説

長い歴史の中で姫路城に伝わるさ
まざまな伝説。その一部をご紹介します。
しょう。

◆ 姥が石

羽柴（豊臣）秀吉が築城に取り掛
かったとき、石垣の石が集まらず苦
勞していました。城下で焼きもちを
売る貧しいお婆さんがそれを聞き、
「せめてお役に立てば」と石臼を差
し出しました。秀吉は大変喜び、さ
そく石臼を石垣に利用しました。こ
の話が評判を呼び、人々が競って石
を持ち寄ったた
め、工事が順調
に進んだといわ
れています。こ
の石臼は今も
乾小天守の石垣
に残っています。



石臼が使われた石垣

◆ 宮本武蔵の妖怪退治

木下家定が城主のころ、宮本武
蔵は名を変えて天守を守る足輕組
に奉公していました。当時、城には
妖怪が出る噂されていました。が、
武蔵が平気で夜回りを続けていた
ことから、家定は武蔵に妖怪退治
を命じました。武蔵が天守に上って
いくと、炎に襲われ、城が激しくゆ
れました。しかし武蔵が腰の太刀
に手をかけると、辺りは元の静けさ
に。最上階まで上った武蔵は明け方
まで番をします。そこへ美しい姫が
現れ、妖怪が武蔵を恐れ退散した
ことを伝えると、白木の箱に入った
郷義弘の名刀をほうびとして与
えたといわれます。この姫こそ姫路城
の守護神・刑部明神。天守の最上階
には今も
刑部明神
を祀った刑
部神社が
あります。



天守閣の最上階にある
刑部神社

◆ 播州皿屋敷

小寺則職が城主のころ、臣下で
ある青山鉄山が城の乗取りを計
画していました。これに気づいた
忠臣の衣笠元信は、女中のお菊を
鉄山の屋敷へ潜り込ませました。
鉄山らに城を占拠された後もお菊
は内情を探りますが、鉄山の家来
である町坪弾四郎に知られてしま
います。お菊に想いを寄せる弾四郎
は、これを楯に結婚を迫りますが、
お菊は拒否。腹をたてた弾四郎は
小寺家家宝の皿を一枚隠すとお菊
に罪を着せ、切り殺して井戸に投
げ込んでしまいます。すると井戸か
ら、毎夜「一枚、一枚…」と皿を数え
るお菊の声が聞こえるようになった
といわれています。その後、鉄山ら
は元信によって
滅ぼされまし
た。十二所神社
の境内にはお
菊神社があり
ます。



城内のお菊井戸

①野里エリア

姫路城の北東に位置する商業・職人のまち。伝統産業である^{いもの}鋳物の製造がさかんで、^{はりまなべ}播磨鍋（^{かま}野里鍋）をはじめ、^{くわ}釜や^{つりがね}鋏、そして^{ちゅうぞう}釣鐘の製造が古くから行われてきました。



おおのけいゆうたく
大野家住宅
むしこまど
虫籠窓や格子窓など、町
家の特徴的な様式が今も
残っています



なつせいじゅうろうひよくづか
お夏・清十郎比翼塚(慶雲寺)
身分の違いから仲を引き
裂かれたお夏と清十郎を
とむら
弔う塚があります

②城西エリア

さんきんこうたい さいごくかいどう
参勤交代の経路だった西国街道があったこと
で、姫路の代表的な商店街として大きく栄えま
した。商業を支えた舟運のなごりや町家などが
残っています。



はついで
初井家
きたはら はくしゅう
北原白秋に教え
を受けた歌人・
はついで とつ
初井しづ枝が嫁
いだ初井家の住宅
(非公開)

③ 姫路城西御屋敷跡庭園 こつこえん 好古園

江戸時代の藩主の西御屋敷跡を元に整備された日本庭園です。9つの美しい庭があり、四季折々の花が楽しめます。

姫路市本町68 ☎079-289-4120



④男山千姫天満宮

本多忠刻の妻である千姫が夫の病平癒と本
 多家の繁栄を願ひ、姫路城の北西にある男山
 に建てた神社です。千姫は、西の丸長局の廊
 下から毎日祈りをささげたといわれています。

姫路市山野井町1-3



近世の遺産をたずねて

さのてい
佐野 邸

藩の命令によって開墾された新田を治めてきた
佐野家が、江戸時代に建てた住まいです。めず
らしい庄屋風の造りが今も残っており、姫路市
の指定文化財となっています

姫路市夢前町新庄1262



だいにじせかいたいせん くうしゅう
姫路の城下町は、第二次世界大戦の空襲でそのほとんどが失われました。

しかし、一部の地域には、江戸時代から続く伝統的な町並みが今も残っています。



姫路城 ロケ地ガイド

れきしじょうちよ
歴史情緒あふれる城下町や武家屋敷の
風景など、たくさんの映画やテレビドラマ
で姫路の姿を目にすることができます。

ロケ地となった作品:

- ・「Gジョー:漆黒のスネークアイズ」
 - ・「引越し大名!」(映画)
 - ・「関ヶ原」(映画)
 - ・「大奥」(映画・ドラマ)
- ほか



「大奥」撮影風景 写真提供：
姫路フィルムコミッション

歴史発見！
姫路城下町マップ

赤穂城



赤穂城は、藩主・浅野長直が1648年から13年の歳月をかけて築いたものです。近世の城では非常にめずらしい設計がなされ、複雑に折れ曲がる石垣やさまざまな角度で設けられた門など、その構造は戦を強く意識したものでした。明治時代の廃城令で建物が取りこわれ、現存するのは堀と石垣と二部の建物のみでしたが、1971年に国の史跡に指定されると、復元が進められました。2002年には本丸庭園と二之丸庭園が国の名勝に指定されたほか、現在も整備が進められています。

13年の歳月をかけて完成した
赤穂藩と赤穂義士のシンボル

お城の歴史

赤穂義士四十七人の討ち入り

藩主・浅野内匠頭長矩が、江戸城で朝廷の使者を迎える任務を命じられた際、指南役・吉良上野介義央に斬りかかるという事件が起きました。

將軍である徳川綱吉は激怒し、浅野内匠頭に即刻切腹、赤穂藩のお取りつぶし、赤穂城の明け渡しを命じました。

赤穂藩筆頭家老・大石内蔵助良雄は、幕府に浅野家の再興を願い出しましたが、受け入れられなかったため、吉良への仇討ちを決意。



歌川国芳
「誠忠義士伝」
大星由良之助良雄

1702年12月14日、大石内蔵助ら47人の赤穂義士たちは、吉良上野介を討ち果たします。



おおいしよしたかたぐあとながやもん
大石良雄宅跡長屋門

この事件によって、平和が続く江戸の時代に薄れつつあった武士道の精神や主君への忠誠心が人々の心を打ち、赤穂義士たちは英雄として語り継がれるようになりました。

赤穂四十七士の鎮魂を願う 赤穂義士祭

赤穂市では、毎年討ち入りが行われた12月14日に赤穂義士祭が行われています。大名行列や義士たちの行列をはじめとするさまざまなイベントが開催され、討ち入りを果たした赤穂義士たちを顕彰しています。



赤穂藩飛び地の寺

久学寺

浅野家藩主として初代である長直の頃よりゆかりのある、赤穂藩三がく寺（赤穂の花岳寺、東京の泉岳寺）の一つ。歴代藩主と義士の位牌が祀られています。



加西市上芥田町
982
☎0790-44-1405

加西市

みどころ!

① 赤穂大石神社・大石良雄宅跡

大石内蔵助をはじめとする47人の赤穂義士たちが祀られています。境内には国指定史跡に建つ大石良雄宅跡長屋門や庭園、義士ゆかりの武具・書画を展示している義士宝物殿があります。

赤穂市上飯屋旧城内 ☎0791-42-2054



みどころ!

③ 息継ぎ井戸

浅野内匠頭が吉良上野介を斬りつけた事件の第一報を知らせるため、江戸より大石内蔵助邸に駆けつけた赤穂藩士の早水藤左衛門と萱野三平は、この井戸の水を飲んで一息ついたといわれています。

赤穂市加里屋



みどころ!

② 花岳寺

浅野家の先祖を祀るための寺として、藩主・浅野長直によって建てられました。境内には浅野内匠頭、大石内蔵助、赤穂義士47人の墓碑が並び、浅野家や義士に関する資料を取めた宝物館、義士木像堂などがあります。

赤穂市加里屋1992 ☎0791-42-2068

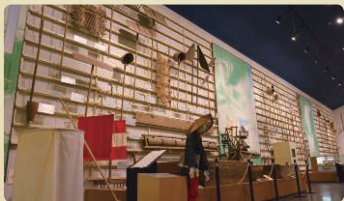


みどころ!

④ 赤穂市立歴史博物館

「赤穂の塩」「赤穂の城と城下町」「赤穂義士」「旧赤穂上水道」のテーマにそって、赤穂の歴史を学ぶことができます。国の重要有形民俗文化財に指定されている製塩用具も展示されています。

赤穂市上飯屋916-1 ☎0791-43-4600



※令和7年4月1日から「塩と義士の館赤穂塩蔵成ミュージアム」に名称変更します。(令和12年3月31日まで)

近世の遺産をたずねて

◆旧上水道モニュメント

赤穂の城下町は海に面していたため、暮らしに欠かせない水を得るために井戸を掘っても良質な水は得られませんでした。そこで1616年、赤穂城や城下町に川の上流から水を引くための旧赤穂上水道が造られました。日本三大水道の一つといわれ、各所にモニュメントが整備されています。

赤穂市加里屋



市街の東を千種川が流れ、南に播磨灘が広がる赤穂の城下町。赤穂義士たちゆかりの地がいたるところに残り、その様子を伝えています。



ロケ地ガイド

赤穂義士たちの討ち入りは民衆の心をつかみ、創作が加えられて人形浄瑠璃や歌舞伎の演目となりました。これを「忠臣蔵」といい、現在でも映画やドラマで描かれ、その舞台に義士たちゆかりの場所が数多く登場しています。



龍野城



武家文化と
伝統産業が花開いた
播磨の小京都



龍野城は、損保川と鶏籠山をはじめとする山々に囲まれた自然豊かな龍野の地に築かれました。江戸時代には、三日月の大豆、損保川の清流、赤穂の塩を利用した醤油の製造など、現在まで受け継がれる産業が大きく発展を遂げました。江戸時代の風情が感じられる町並みが今も残る龍野城下町は、播磨の小京都といわれています。

お城の歴史

城下町の基礎を築き、
産業を発展させた脇坂氏

龍野城は、有力豪族であった赤松氏が1499年に鶏籠山頂に城を築いたのが始まりといわれています。1577年に織田信長が全国統一を進める中、豊臣(羽柴)秀吉に城が明け渡され、以来多くの大名が龍野城の城主となりました。

1672年に城主となった脇坂安政は、龍野城の修築に取り掛かるとともに、城下町の整備を行い、現在に至る町の基礎を築き上げました。

その後、龍野城は取り壊されましたが、1977年から本丸御殿、城壁、多聞櫓、埋門、隅櫓などが整備されています。当時の城の様子を伝えています。

「龍野さくら祭と武者行列」

たつの市では、毎年春にさくら祭と武者行列が行われます。武者行列は、明治時代に旧龍野藩士が甲冑姿で龍野神社にまいったことが始まりといわれ、武士のよろいやかぶとを身につけた子どもたちが桜の咲く龍野の城下町を歩きます。



龍野城下町にある生家



たつの公園の赤とんぼ歌碑



三木露風立像

「龍野城下町ゆかりの人物」 三木露風

詩人・童謡作家である三木露風は、1889年に現在のたつの市龍野町に生まれました。露風が1921年に発表した「赤とんぼ」には、ふるさと龍野を想う露風の心情が色濃く表れています。山田耕筰の作曲によって広く知られ、日本の代表的な童謡の1つとして、時代を超えて今も歌い継がれています。



ほんまるごてん
本丸御殿



うずめもん
埋門

みどころ!

① 聚遠亭

脇坂氏の上屋敷であった御涼所をはじめ、安政年間に移築されたと伝わる茶室「浮堂」や、裏千家鵬雲斎千宗室が名づけた茶室「楽庵」などがあります。

たつの市龍野町中霞城6 ☎0791-62-2058



みどころ!

③ 醤油の郷大正ロマン館

国の登録有形文化財である事務所棟・醸造工場を観光案内所とアンテナショップ兼カフェに活用し、たつの市の魅力を体感できる観光交流拠点として公開しています。館内では、各種イベントの開催や芸術作品の展示も行っています。

たつの市龍野町上霞城126 ☎0791-72-8871



みどころ!

② 龍野歴史文化資料館

たつの市は古くから山陽道・因幡街道が通り、中世には筑紫大道、近世には揖保川の水運により常に交通の要衝の地として栄えてきました。このため多くの歴史資料が残され、古代から近世までの資料を保存公開しています。

たつの市龍野町上霞城128-3 ☎0791-63-0907



みどころ!

④ うすくち龍野醤油資料館

醤油会社本社であったレンガ造り風の建物は、平成20年4月に国の登録有形文化財に登録されました。昭和初期まで蔵人が使っていたこうじむろ、桶、樽などの製造用具、文献、資料を一堂に展示しています。

たつの市龍野町大手54-1 ☎0791-63-4573



龍野城を中心に南へ広がる城下町。龍野藩五万三千石の城下町として栄えた姿や、武士たちの質素儉約な暮らしぶりを、時を超えて感じることができます。



歴史発見!
龍野城下町マップ

ロケ地ガイド

龍野の町並みは、数々の映画やテレビドラマの舞台として登場しています。特に日本を代表する映画『男はつらいよ』では、日本人の持つ温かみや人情と、かつての古き良き日本の姿を残す龍野の町並みが見事に調和しています。



浦川(如来寺前)

たつの市 龍野伝統的建造物群保存地区

「たつの市龍野伝統的建造物群保存地区」は、脇坂氏の約200年にわたる長い藩政を象徴する龍野城下町の一部です。江戸時代から昭和初期までに建てられた町家や、近代の醤油醸造関係の遺構等、多様な町並みを色濃く残していることから、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。

